

アオハルギフト・京都

こどもたちの未来と、地域の未来をつなげる。体験学習プロジェクト

京都には、1200年の悠久の歴史の中で、宮廷や寺院神社、武家社会のほか、人々の暮らしの中から生まれ、築かれてきた様々な有形・無形の文化遺産があります。

京都の地での学びが素晴らしい思い出となり、人生の宝となることを願い、子どもと京都の未来を応援したい企業と京都の観光関連団体と共に、アオハルギフト・京都をスタートします。京都に訪れる子どもたちへ、このプログラムでしか得られない、京都ならではの特別な体験を届けます。

体験の内容は「舞妓さんの舞踊鑑賞・交流会」です。夢を持って頑張ることの素晴らしさや楽しさを感じていただく良い機会になると思います。また、この取組は、京の花街に息づく伝統伎芸の継承にもつながります。

修学旅行での文化体験学習として、ぜひ、ご利用ください。

<募集内容>

■募集期間

令和5年4月12日(水)～令和5年5月31日(水)17時

■募集学校数

40校程度

■対象となる学校

令和6年1月6日(土)～令和6年2月29日(木)（※）に修学旅行で京都市内に2泊以上宿泊する学校

※1月6日(土)、2月2日(金)～4日(日)の間は本事業をご利用いただけません。



■プラン内容(舞妓の派遣費用は全額京都市負担)

宿泊施設等での舞妓さんの舞踊鑑賞

舞妓さんによるお話、質問等の交流

舞妓さんとの写真撮影

※本事業では舞妓さんと地方さんの計2名を派遣。

■申込方法

所定の申込様式で、令和5年5月31日(水)17時までに学校単位で旅行代理店を通して申し込んでください(必着)。お取引の旅行代理店がない場合は、直接お申し込みください。

■申込み先

京都観光推進協議会 メール: kyoto_tourism_council@yahoo.co.jp

■問合せ先

・事業全般、申込受付に関するこ

京都観光推進協議会 電話:075-744-1308

受付時間:9:00～12:00、13:00～17:00(土日、祝日を除く)

・プラン内容、会場の設え、当日の流れに関するこ

公益財団法人京都伝統伎芸振興財団(おおきに財団) 電話:075-561-3901

受付時間:10:00～17:00(土日、祝日を除く)

資料のダウンロードは[きょうと修学旅行ナビ](#)

<https://shugakuryoko.kyoto.travel/>



決定時期、申込要件、留意点の詳細については裏面をご覧ください。

■決定時期・方法

令和5年6月中旬にご利用いただける学校様を決定し、ご利用可否、時間等をご連絡いたします。なお、予算の範囲を超えるお申し込みがあった場合等は抽選とします。

■申込要件

- 京都市内に舞踊会場(マイク等の音響設備を含む)を用意できること
※ステージが用意できれば宿泊施設以外も可。畳がない場合は敷物等をご準備ください。
※ステージは、幅3.6m以上奥行1.8m以上の広さが必要です。
- 舞妓や地方の控室の用意(利用料含む)や当日の進行等にご協力いただけのこと
- 学校及び宿泊施設等において、基本的な感染症対策が講じられていること

■費用負担及びキャンセルについて

舞妓の派遣費用は、全額京都市負担です。

ただし、お申込後に、正当な理由(新型コロナウイルスの感染拡大により旅行自体が中止や方面変更になるなど)なくキャンセルされる場合は、キャンセル料をいただきます。

また、会場利用料(マイク等の音響設備、敷物等含む)、控室利用料等は学校様でご負担をお願いいたします。

■留意点

- 舞妓の会場の滞在時間は、最大1時間程度です。時間超過に注意ください。
- 万が一、後日、本企画の参加者において、新型コロナウイルスの感染が判明した場合でも、相互に補償・賠償等の一切の責任を負わないものとします。

【参考】当日の流れ(宿泊施設で夕食後に体験する場合の一例)

18時～夕食、入浴

20時～舞妓さんの舞踊鑑賞(10分程度)

　　舞妓さんによるお話、質問等の交流(30分程度)

　　舞妓さんとの写真撮影(20分程度)

21時　体験終了

※上記のスケジュールは一例ですので、詳細は体験先や旅行会社等とご相談ください。

アオハルギフト・京都について

(寄付企業) REI SUPER MANAGERS 株式会社様、NTT都市開発株式会社様

<寄付企業からのメッセージ>

子供の時の実体験を豊かにすること。それは子供たちの未来への想像力を高め、自立心や好奇心、そして将来像を強く持つキッカケになると私達は考えています。

未来へつながる体験価値を高める社会を、地域や地方自治体や企業と共に創造していきたい。その活動が「アオハルギフト」です。

舞妓という伝統伎芸を通じて、伝統や芸の素晴らしさ、同世代から夢を見て頑張ってきた舞妓さんという生き方との交流は、貴重な時間になると思います。ここでしか得られない体験が、子どもたちの未来につながることを楽しみにしています。

主 催 :京都市、京都観光推進協議会

事務局 :京都観光推進協議会